



(2017年9月取材)

代表取締役 **藤井 秀太** × ゲスト **つまみ枝豆**

つまみ枝豆 藤井社長は、長く建設関係のお仕事をされてきたのですか。

藤井 いいえ。学業修了後は全国でお寿司のチェーン店を100店舗ほど運営する会社に入りました。仕事にやり甲斐を感じていて、店長を経験するまでになったのです。転職が訪れたのは23歳の時で、建設業を手掛ける兄の手伝いに赴いたところ、この仕事に魅力を感じましてね。現場作業はハードでしたが、自分にはこの仕事のほうが合っていると思い、兄の会社に転職。そして、30歳の時に個人事業主として独立し、昨年12月には法

人化も果たしました。
つまみ枝豆 いざ独立をされてみて、いかがでしたか。
藤井 大変な時期を経験しましたが、覚悟は決めていましたので、毎日が無我夢中でしたね。そうした努力が実を結んでか、徐々に売上は良くなっていき、人を雇えるようにもなりました。現在は4名の従業員と一緒に仕事をしています。

つまみ枝豆 お仕事に臨む上で、大切にされていることは何でしょう。

藤井 丁寧な仕事を手掛けることですね。私たちの仕事は人目に付く部分ですから、手を抜くと二度と仕事をいただけなくなります。ですから、お客様の目線に立った丁寧な施工を心がけています。

内外装仕上工事

YSK (株)

【横浜営業所】神奈川県横浜市南区南太田 1-24-14 遠田ビル 101

顧客目線に立った丁寧な施工で 事業のさらなる発展を目指す

もしかしたら、自分の家をつくるよりも丁寧に行っているかもしれません。従業員には、「これなら買ってもらえるか?」と問いかけていて、常に納得できるものづくりを意識していますね。また、お客様のご要望には可能な限り実現させたいという思いがあるので、努力は惜しみません。

つまみ枝豆 社長からは、熱い職人魂を感じますね。お話も尽きませんが、最後に今後の展望をお聞かせ下さい。

藤井 丁寧になせば次の仕事につながりますので、これからも一つひとつの仕事に全力を注ぎ、お客様に喜んでもらえるよう頑張りたいと思います。そして、ゆくゆくはつまみ枝豆さんに当社のコマーシャルに出ていただけるような会社に成長させたいですね。